

子どもたちの素敵な空間 海蔵小の運動場整備&学童新築工事了

安全で楽しく遊べる素敵な運動場が 9月に完成しました。

そこで、校長先生&教頭先生にインタビューしました。

Q:今回整備した箇所はどこで、どんなところがかわりましたか?

A:運動場を整地し、新しいスプリンクラーや野球のバックネットを設置しました。本当に水はけがよいので助かります。また、運動場に黄・赤・青・白のポイントブロックを埋め込む工夫をしたので、トラックラインや競技ラインがひきやすくなりました。新しいスプリンクラーは、散水性能がよく、砂埃を防ぎ、熱中症対策にも役割を果たしてくれています。野球のバックネットは、ネットの角度やグリーンボードの素材など安全性の高いものです。

Q:楽しそうな遊具は、どのような考えで選ばれたのですか?

A:遊びの中で、体力、バランス力、腕力、握力をつけてほしいと願い、ニュースポーツ的な要素のあるボルダリング・ウォーククライミング(複合遊具)を設置しました。また、チャレンジすることで、体力面だけでなく、心理的な成長も促したいと思っています。ブランコは気持ちを和らげる効果があると聞き、選びました。カラフルな滑り台は安全な高さで広い面積を保ち、とても人気があります。ボルダリングに挑戦した低学年の児童は「難しいけど楽しい!」、照れながらブランコにのっていた高学年の児童は「気持ちが落ち着くよね」と話しています。

イラスト 海蔵小 川北梨瑚



海蔵第1学童保育所 新学童舎完成!

~新学童舎と子どもたちの様子を見学して~

10月11日、海蔵第1学童保育所完成式と内覧会が行われました。新学童舎と子どもたちの様子を見学させていただきました。35年程前に移転した1階建てのプレハブ学童舎を解体し、平成27年度に新築した第2学童舎保育所の学童舎に増築するかたちで、木造2階建てで新築工事を行い、面積は、84㎡広がったそうです。

外壁は萬古焼を意識した落ち着いた色で、趣があり温かみのある建物でした。140名以上の児童を預かっている中で、22名のスタッフの皆さんがきめ細やかな対応をしておみえでした。宿題や遊び、レクリエーション等、家庭に代わる生活の場として、安心で安全な居場所を作っていることに感動しました。

1階は、勉強の場、食事の場、2階は遊びや読書、趣味の場と部屋を分けていて、子どもたちが楽しそうに過ごしている姿を見て、こちらも自然に笑顔になりました。木のぬくもりを感じ、子どもたちは、のびのび育ってくれることと思います。(内覧会に参加した方の感想)



イラスト 海蔵小 川北梨瑚

海蔵小学校運動会 3年ぶりに自校で開催

南校舎の新築工事のため、平成30年度と令和元年度の運動会は、四日市ドームで行なわれました。校舎は令和元年12月に竣工し、その後運動場に設置されていた仮設校舎が撤去されて、土の入れ替え整備が行なわれ、今年度は新しくなった運動場で3年ぶりに9月26日に開催されました。

新型コロナ禍のため、午前中の開催となりました。保護者も校門で検温と手の消毒をしてもらって入場し、例年の町別の応援席もありませんでした。児童は元気いっぱい走り、演技し、保護者も精一杯応援していました。



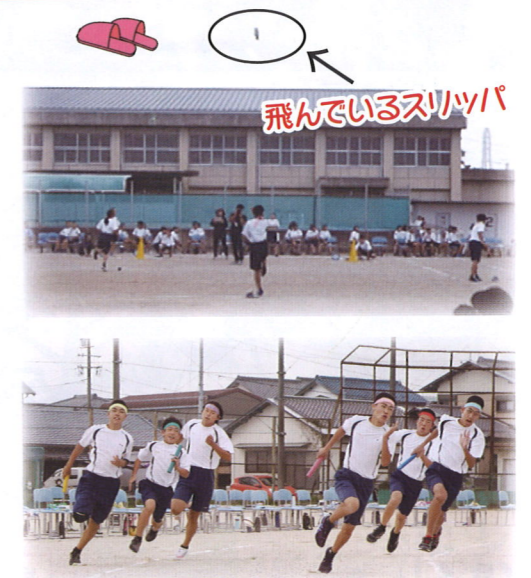
山手中学校体育祭 保護者観覧なし ホームページで録画配信

今年は新型コロナウイルス対策のため半日に縮小、また保護者の観覧はなしとなるなど制約もありましたが、9月17日に開催することができました。

種目も、恒例の「学級対抗リレー」「全員リレー」の他、お互いの距離を保てる競技「ミックスボールキックリレー」「ワンツースリッパ(スリッパ飛ばし)」と工夫して構成されていました。

また密を避けるため保護者の観覧をなくした代わりに、体育祭を録画したダイジェスト版動画を、中学校ホームページで一定期間、視聴できるようにしていました。

例年とは違う体育祭となりましたが、今年も全力で取り組み、応援しあい、楽しんでいる様子が動画から伝わってきました。



中学校給食「食缶方式」導入へ 山手中にエレベーター2台設置

令和5年度から始まる「食缶方式」給食に向けて、山手中学校には2台の給食用エレベーターが設置されました。

「食缶方式」とは、食缶でクラス分をまとめて教室まで運び教室で配膳する方式です。

「食缶方式」では献立に合わせて温かいものを温かく、冷たいものを冷たく提供できるため、食材の良さ、美味しさを実感でき、子どもの食への興味・関心を高めることにつながると期待されています。

